

大町進学教室では、新型コロナウイルス問題の長期化に伴い、令和2年4月18日から5月6日までを休業日としています。

4月25日時点において青森県ではゴールデンウィーク明けからの方針が発表されていませんが、当塾では5月7日以降の授業を次の通りに実施致します。

1. 学校が休校しない場合、通常通りの授業を行います。
2. 学校が休校した場合、午後部・夜間部の2部制による授業を実施します。
3. 2部制の場合、クラス定員を4名以下にします。
4. 講師・生徒の距離を十分にとり、「密」を徹底して回避します。
5. マスク・手袋（講師）・消毒・換気等を徹底します。
6. eトレを自宅学習専用とし、十分な演習量を確保します。
7. 原則としてオンライン授業は実施しません。

1. 学校が休校しない場合、通常通りの授業を行います。

当塾では、新型コロナウイルス問題下における塾の運営に関して、関係する法令や行政機関からの発表を判断基準の1つとしています。

そのため、原則として学校が通常通りに運営されている際は、塾も同様の運営とします。

2. 学校が休校した場合、即座に午後部・夜間部の2部制を実施します。
3. 2部制の場合、クラス定員を4名以下にします。

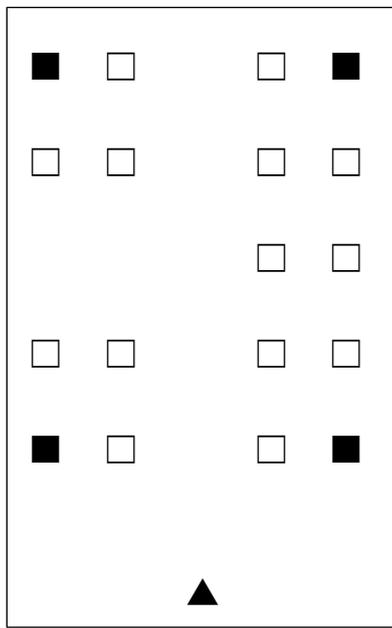
緊急事態宣言が延長される等、学校が再び休校となった場合、学習の遅れがより深刻化します。

その場合、当塾では「休講時の特別編成時間割」に基づいて「2部制」による授業を実施します。1クラスの人数を最大4名までとし、教室の四隅に着席してもらおう等、「密」の状態を作らない配慮をした上で授業を行います。

尚、人数の多いクラスは3部編成にする等、柔軟に対処していきます。

4. 講師・生徒の距離を十分にとり、「密」を徹底して回避します。
5. マスク・消毒・換気等を徹底します。

授業の運営については最大限の配慮をし、徹底して「密」を回避します。詳細は下図の通りとなります。



※第三教室の例（左図）

- ・□は机、■は生徒、▲は講師。
- ・各2 m以上の距離を確保。
- ・窓を開ける等、常時換気をします。防寒対策をお願いします。
- ・マスク等の着用は授業を受ける必須条件とします。
- ・講師手作りのマスクを全員に配布します（三層フィルタ）。
- ・授業毎に消毒液を使って全ての机や椅子を消毒します。

6. eトレを自宅学習専用とし、十分な演習量を確保します。

当塾で実施している「個別演習eトレ」は、知識定着のための演習量確保にとても役立っています。しかしながら、eトレは「密」の状態になりやすい為、自宅学習専用切り替えます。

生徒のみなさんは、塾の用意した「eトレ希望書」に、希望する「教科・単元・枚数」を記入して提出します。翌日には問題を用意しておきますので、自宅待機の時間を有効に学習することができます。

また、eトレは「紙と鉛筆」を用いた学習のため、自宅待機の子どもたちが抱えるリスクである「ネット依存」の心配もありません。

7. 原則としてオンライン授業は実施しません。

多くの学校や大手学習塾が、一連の対策として「オンライン授業」や「映像メディア」を活用し始めています。当塾も導入を検討しましたが、次の理由から導入・実施をしないことにしました。

- ・家庭によってはオンライン環境が整備されていないこと。
- ・オンライン環境やアプリの運用に関し、保護者にも負担が発生すること。
- ・映像授業は情報が一方通行となり、授業の質に影響が出ること。
- ・会議アプリは双方向の授業が可能な反面、音声・画像・システムに脆弱性があること。また、生徒側が操作に不慣れであることが多いこと。
- ・自宅の受講では、通塾に比べて学習意欲の低下が懸念されること。
- ・長時間の利用により、視力低下やネット依存リスクも否定できないこと。

※上記の対策は、新型コロナウイルス問題が終息するまで継続する予定です。

※社会状況は常に変化しています。今後、予定が変わる可能性もあります。